

㊦ 公団大島六丁目団地自治会

みんなの会報

明るい団地は あいさつから

発行 公団大島六丁目団地自治会
編集 広報部・事務局
自治会事務所:13時~17時(金・日・祝日休)
TEL:(3636)6470 FAX:(3636)6479
ホームページ:http://www.6-dan.com
メールアドレス:rokudan@road.ocn.ne.jp

自治会40年をふりかえる

中島政幸会長に聞く



第4回

団地生活の充実をめざして

——新年にあたり、会長の抱負はいかがですか？
昨年、東日本大震災があり、団地の夏まつりを中止しました。秋に、自治会40年記念まつりを行いました。前夜からの風雨で心配だったのですが、なんとか雨も止んで開催することができました。
年末には40周年を記念して、2000円の買い物券を会員の皆さんに配布して、協力関係にあるショッピングセンターと青空市で使ってもらったことができました。
年明けには40周年の記念誌も、発行することができました。

自治会40年の年に



今年も力を合わせて
明るく住みやすい
団地をつくりましょう
平成二十四年度
大島六丁目団地自治会 役員同



新年にあたり、会員の皆さん、ショッピングセンターの皆さんや地域の皆さんはじめ、平素からお世話になっている全ての皆さんに、ご挨拶を申し上げます。そして本年も、大島六丁目団地自治会を、何卒よろしくお願いいたします。

団地夏まつりの準備を早くから

——会長インタビューも4回目ですが、団地生活の充実についていかがですか。なんとこちらも夏の団地まつりですね。

昨年、夏まつりを中止したとき、6月に、まつりを開催してほしいという700筆を超える署名が届けられました。準備の関係でも無理でしたので、要望には応えることが出来なかつたのですが、子どもたちにとっては故郷のまつりになっています。まつりのときに幼なじみと会うことを楽しみにしているんですね。そんな気持ちを届けていたのだと受け止めました。

ですから、今年の夏まつりは、早くから準備もして、改善できるところは見直しもして、たくさんの方に準備に参加してもらって、ぜひ大きく成功させたいと、新年の決意をしています。

一大イベントの夏まつり

——1回目のインタビューで、自治会より先に団地まつりが始まったとうかがいました。

団地にはいろいろな地方の人が集まってきたわけですね。まつりの考え方もやり方もいろいろと違うわけで、一つにまとめるのは大変な苦労があったと思います。

夜店もたくさん出てにぎやかなまつりにしたいという声もあれば、居住者が中心のまつりでよいではないか、という考えもある。80店を超える店が出て、サークルや居住者の店もあるけれど、業者の店もあります。実行委員会による抽選で出店を決めています。夜店担当は大変です。広報部長の関さんも担当で、苦労をいただいています。

2万人ほどの人があつた時期もありますからねえ。一大イベントです。居住者も役員も高齢化してきましたので、まつりをどうするかということも検討の課題になっています。

——神輿をどうするかという声もありますが。

そうですね。昔は2日間、担いでいたんですが、いまは1日になりました。「六松会」という神輿サークルが団地にも出来たのですが、続きませんでした。いまは、三丁目団地の「三駒会」の皆さんの協力のもと、亀出神社の雄志会の皆さんをはじめ、地域の協力もあつて成り立っています。まつりには喧嘩がつきものだという話があるのですが、喧嘩だけはいらないようにしよう、楽しいまつりにしよう、役員や実行委員の皆さんと話し合ってきました。

——三丁目団地の皆さんといっしょに団地まつりをしていた時期がありますね。

団地も同じ時期にできましたし、まつりもいっしょにやろうと言うことで、早い時期から共同でやってきました。しかし、なかなかいっしょにやるには苦労もあるし、三丁目団地は独自の行事をやるということになって、10年程前からは六丁目団地単独のまつりになりました。三丁目団地ではいま、桜まつりとか紅葉まつりなどをやっています。

若い人の参加をぜひ。

そうですね。小学校や中学校の生徒の皆さんとか、卒業生とか、団地で育った子どもたちにもぜひ、つくる方に参加してもらって、まつりを引き継いで行ってもらいましょう。

青空市も

——青空市はどうですか。

産地直送の生鮮食品を提供する、ということから始まったのです。昔は十数店が出ていましたから、いまよりぎやかでした。

出店業者との関係では、お金にかかわるものですが、自治会役員との間でもからぬ噂がたつたりしたこともあつて、そういうことがないように苦労しました。

——田舎から出てきた叔父に青空市の鯉の刺身を出したらおいしいと評判でした。

高齢化のせい、魚一匹買う人が少なくなってきましたねえ。刺身でも一人で食べる分には少なくてよいわけ、そういうことも青空市で対応できるとよいのかもしれませんねえ。

リサイクルからイルミネーションも

——リサイクルの取り組みもありますね。

リサイクルに取り組んで20年近くになりますが、還元金がかかり貯まっています。春に還元品を配布していますが、防災用の備蓄とか有効に活用したいと思っています。

イルミネーションもきれいですね。

クリスマスのイルミネーションは、もう十数年になります。最初は木につけたり中央広場のネットにつけたり、いろいろな試行錯誤のうえで、いまの時計塔でのイルミネーションに落ち着きました。

——鯉のぼりや七夕かざり、もちつき大会は昔からやっていますね。

そうですね。餅つきは好評で2日ではつききれないので昨年は餅つき機を買って、110キロに餅を増やしました。(以下次号へ続く)

やまびこ

◆今年は「龍・竜・辰」の年です。十二支の中でただ一つの想像上の動物。水中、地中、そして空中を自在に駆け巡り、どこまでも行けると信じられておられます。夢のある動物なのです。そこでこの動物に関する豆知識を紹介。

◆「画竜点睛」昔、中国のある画家が佛寺の壁画に龍だけを残し、龍を描き終えました。最後に瞳を入れた瞬間に龍は本物となり壁を抜け出し、天に昇ったという事です。最後に大切な部分を加えて物事を完成させることの例えに使われます。

◆「逆鱗に触れる」龍のどの下30センチ四方に逆さまに生えた特別な「うろこ」があります。これを「逆鱗」といいます。この逆鱗に触れると龍は怒って人を殺すといわれています。昔、中国では一番偉い王様は龍に例えられていたもので、王様の怒りをかう意味に使われるようになったのです。今では、目上の人や上司の一番触れられたくないところに触れ、怒らせることの例えです。

◆「登竜門」龍門とは、中国の黄河上流にある急流の谷です。鯉がその下から登ろうとしますが多くは登れません。もし登りつめた時は龍に変身し、天を駆けるといふ事から、難しい関門、または運命を決めるような大切な試験の意味に使われます。(完)

ろくだんカフェ (仮称) へどうぞ

お茶を飲みながらお話しをしませんか。

今回、皆さんが集まって気軽にお話をする場所を作りました。お誘い合わせてご参加下さい。

とき：1月21日(土) 午後1時~3時

ところ：3号棟集会所 2号室

費用：100円

★会員証をご提示下さい。

※東京都見守り・支え合い体制づくり事業の支援を受けて自治会が、作ったものです。

ボランティア募集

一緒にお茶を飲みながらお話ししていただける方を募集しています。ご協力いただける方は自治会事務所までご連絡下さい。



団地敷地内の放射能測定を 機構に要望

12月15日、大島六丁目団地、四丁目団地、七丁目団地、シティコート大島自治会の各会長が自治会共同で、東京東センター佐々木所長へ、要望書を提出し、安心して住める住環境を考えてほしいと強く要望いたしました。



公団住宅を守るための全国総決起集会

今年は、昨年から続く値上げ反対運動の全額値上げ阻止のため、居住者の皆さんから昨年来上回る署名とカンパの応援を頂き自治会としても身が引きしめる思いがします。

総決起集会は、全国行動の公団住宅の売却・民営化の反対運動として12月7日(水)、二ツ橋ホールで行われました。全国156自治会、836名、六丁目団地自治会からは17名が参加しました。主催者、各自治協の報告と決意表明があり、全国の事務局長から今後の取組みについての提案がありました。また、来賓では各党国会議員が臨席され、国会の現況報告と今後の支援、激励がありました。

基調報告では「現内閣は、事業仕分けから、機構のありかた検討会、『機構改革の工程表』が明示され、公団住宅の民営化を強化する方針。完全民営化の特殊会社を設立し、最終的に株式の完全売却を視野に入れている。」と報告。

今回の決議文では以下の内容を選択しました。

1. 公団住宅を公共住宅として存続する事を要求。
2. 公団住宅の売却・削減・民営化に反対します。



3. 家賃値上げ反対、高家賃引き下げ、収入にあつた家賃を要求します。
4. 定期借家契約の導入に反対。
5. 団地管理と住環境の悪化を招く民営化、競争化に反対します。

今後の取組みとしては「公団住宅を公共住宅として守り抜くために」、与野党国会議員、国土交通省、行政刷新会議関係各方面に働きかけ、陳情行動の署名をさらに広げ各自治協の協力を得て追加提出します。

もちつき大会

12月11日(日)、快晴にめぐまれ、中央広場に白を置いて、多くのつき手の協力により、今年は110キログラムのもち米をつぎました。

10時半から配り始めましたが、すぐに長蛇の行列ができ、大根おろし、あんこ、きな粉をまぶしたつぎたてのお餅で、皆さま満足の様子で、たくさんのお餅がみるみるうちに無くなりました。



クリスマス会

12月23日、クリスマス会を行いました。はじめは大きな絵本を読んでいただきました。次は部屋を暗くして光で見てもうパネルシアター「マッチ売りの少女」でした。その後はジュニアリーダーのお兄さんと一緒にゲーム遊びをしました。最後はサンタさんがプレゼントを持って現われ、子どもたちは「今日はとても楽しかったよ」と大喜びの一日でした。



曇り後雨の予報の11月6日(日)、午前10時より、ショッピングセンター、サークルなど55名が参加して行われました。開始してまもなく雨が降り出し、それでも約30分団地内を清掃しましたが、時折の激しい雨のため途中で中止となりました。雨天で参加者は少なかつたようですが、親子連れの微笑ましい姿も見受けられました。

灯油販売のお知らせ

1. 灯油販売日 毎週日曜日
2. 販売場所 6号棟裏・5号棟裏・松坂屋前 午前10:30~12:20
3. 金額 18リットル 会員 1,650円
4. 必ず会員証提示のこと(現金販売)

区一斉清掃デー

11月6日(日)、午前10時より、ショッピングセンター、サークルなど55名が参加して行われました。開始してまもなく雨が降り出し、それでも約30分団地内を清掃しましたが、時折の激しい雨のため途中で中止となりました。雨天で参加者は少なかつたようですが、親子連れの微笑ましい姿も見受けられました。

2011年全国統一行動 署名・カンパ 集計報告

	機構理事長		国土交通大臣		カンパ
	世帯数	人数	世帯数	人数	
1号棟	50	63	50	63	37,500
2号棟	190	366	181	348	80,000
3号棟	196	341	174	322	83,200
4号棟	151	307	138	280	65,500
5号棟	331	717	314	685	140,750
6号棟南	270	509	267	503	116,800
6号棟北	281	569	273	539	122,300
7号棟	122	274	121	272	61,800
合計	1,591	3,146	1,518	3,012	707,850

ご協力ありがとうございました。

江東区社会福祉協議会へ寄付しました。

赤い羽根共同募金 100,000円 (資源回収特別会計より支出)
歳末助け合い募金 200,000円 (資源回収特別会計より支出)

自治会活動日誌

11月

- 1日 行政刷新会議の『民営化』検討に意義あり、UR賃貸住宅を公共住宅としてまもれ！11・1国会要請集会
- 5日 幹事会
- 6日 一斉清掃デー
倉庫整理
大島地区自治会連合会第3回ふれあいカラオケ芸能大会実行委員会
- 8日 灯油について4団地共同購入の話し合い
- 12日 第8回棟代表者会議
- 13日 大島地区自治会連合会第3回ふれあいカラオケ芸能大会(南央小)
広報部会

17日~30日 JSとのタイアップ事業

- 20日 青空市例会
- 23日 自治会40周年記念誌校正会議
- 27日 イルミネーション取り付け

12月

- 3日 幹事会
- 7日 2011年全国公団住宅居住者総決起集会(日本教育会館・二ツ橋ホール17名参加)
- 10日 第9回棟代表者会議
もちつき大会準備
- 11日 もちつき大会(110キ口)をつく
- 12日 広報編集会議
松坂屋ストア自転車問題話し合い
- 19日 広報校正会議

23日

- クリスマス会
- 26日~29日 歳末パトロール
- 28日~1月6日 自治会事務所冬休み

2012年1月

- 7日 幹事会
- 14日 第10回棟代表者会議
- 15日 自治会新年会



ライトアップしたスカイツリー(2011年12月23日撮影)